

# 「科学的介護」に対応した通所リハビリ運営ノウハウと地域連携の具体策セミナー

厚生労働省が進める要介護認定情報、介護保険レセプト情報の「介護保険総合データベース」をはじめ、リハビリテーション計画書などのVISITデータや高齢者の状態や介入に関するCHASEデータ活用方向!! 21年改定がめざす「科学的介護」の実現に向けて行われる改革(諸施策)を分かり易く解説指導!!

「科学的介護」の実現をめざした21年改定に完全対応した

## 成果を築く通所リハビリ運営の実践ノウハウと 通所介護・地域支援事業他との効果的な連携の実際

～通所リハビリは「マラソンランナー」から「リレーランナー」の自覚を!! 成果が上がらない事業所は生き残れない!!

18年改定で通所リハビリに新設された要支援(I・II)のリハマネジメント加算の意味とこれからの介護予防戦略を指導!!～

令和元年

**開催日** 8月31日(土) PM1:30～PM5:30

**会場** 大阪コロナホテル  
大阪府大阪市東淀川区西淡路1-3-21 TEL 06-6323-3151

**講師** 医療法人社団東北福祉会  
介護老人保健施設せんだんの丘 施設長(作業療法士) **土井 勝幸氏**



### プログラム

#### I. 30年度改定から見る 通所リハビリテーションの今後の動向

短時間型通所リハビリが増えていく中、短時間型へ移行すべきなのか、現状のサービスの差別化・多様化を図るべきなのか、選択を迫られている。どのような視点を持ち、今後の戦略を考えるのが重要となっている。

#### II. 通所リハ事業の具体的な運営について

短時間型サービスの持つ役割と機能について理解すると同時に、長時間型サービスの差別化・多様化について具体的な取り組みを紹介し、収益力を高める戦略について考える。

#### III. 医療介護・介護サービス間の連携について

介護予防・日常生活支援総合事業への関わり方、また30年度改定で拡大された生活機能向上連携加算への取り組みを通じた通所介護・訪問介護事業等との連携のあり方を理解する。

### 参加のお誘い

平成27年の制度改定以降、リハビリテーションにさらに強固に求められた役割は、“自立支援”です。活動と参加をキーワードに、通所リハビリテーションは効率的・効果的なサービスにより、地域生活定着支援をアウトカムとして取り組む必要があります。

当事業所の取り組みを通じて、通所リハサービスに留まらず、通所介護事業を運営されてる皆様にも連携のあり方、また地域支援事業への取り組み方についてもご紹介いたします。

是非ご参加ください。

### 参加料

※参加料には資料・コーヒー代を含みます。

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員(法人・個人会員)	23,134円	(21,420円)	1,714円
(購読会員)	24,419円	(22,610円)	1,809円
一般	25,704円	(23,800円)	1,904円

申込日 月 日

FAX.03-6228-5996

### 8月31日(金) 「科学的介護」に対応した通所リハビリ運営ノウハウと地域連携の具体策セミナー 申込書

住所	〒					HMS会員の方は、会員区分にレを付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 購読会員 ※参加料は 月 日送金します。 ※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 ( ) 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金7577162 名義:カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ				
団体名										
TEL	FAX		e-mail							
参加者氏名	所属	役職	参加者氏名	所属	役職					
						※希望の方は <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。 <input type="checkbox"/> 無料個別相談 <input type="checkbox"/> CD受講希望 <input type="checkbox"/> 出席+CD (CD代5,076円)				